

市長記者会見

期 日 令和2年10月30日（金）

時 間 午前10時00分～

場 所 対策室

発表内容

1 未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業について

（都市交通政策課）

2 障がい者アートを活用した障がい者理解の促進について

（障がい福祉課）

3 「フードメッセ in にいがた2020」の開催について

（食と花の推進課）

未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業

● 目的

将来に向け公共交通の利用促進を図ることを目的に、バスやタクシーの利用者に対して支援を行います。

● 期間 令和2年11月9日（月）から令和3年3月31日（水）まで

● 概要

(1) りゅーとポイントチャージ等(3,000円分)をプレゼント

【対象】 市内に住民票を有する13～18歳及び市外から通学する中高生
 市内の大学及び専門学校に在学している学生（約82,000人）

【引換期間】 令和2年11月9日～令和3年3月1日

【使用期間】 令和2年11月9日～令和3年3月31日

※りゅーとポイントの使用期限はありません。

- ・新潟交通ICカード「りゅーと」ポイントまたは区バス、住民バス等
 共通回数券(いずれも3,000円分)と引換えが可能なチケットを配布

「引換チケット」



★古町、万代の商店街との連携企画★

- ・「引換チケット」をりゅーとポイントチャージ等に引き換えた後、
 古町や万代の提携店で各種割引等のクーポンパスとして利用できます。

(2) ぶらばすチケットの半額購入補助(1日乗車券)

【対象】 すべての利用者

【販売・利用期間】 令和2年11月9日～令和3年3月31日

- ・新潟交通(株)が販売する1日乗車券「ぶらばすチケット」
 購入料金の半額を補助

大人：1,000円⇒500円 小人：500円⇒250円

※予算の範囲内で、10,000枚程度の販売を見込む



(3) タクシーチケットの配布(300円券、約1,400台×200枚)

【対象】 すべての利用者

【配布・使用期間】 令和2年11月9日～令和3年3月31日

- ・市内で運行するタクシーを利用すると、次回の利用時に使用
 できるタクシーチケット(300円分)をタクシー車内で配布



未来に向けた
バス、タクシー利用者支援事業

乗って応援！ 使っておトク！

あなたが乗れば、ミライは変わる。



FOR THE FUTURE OF THE PUBLIC TRANSPORT

乗って応援！

若者対象

その
1



新潟市在住 or 新潟市内へ通学する
対象の学生など全員に

3,000円分
プレゼント!!

- ① リゅ〜とカード新規発行の場合 2,500円ポイントチャージ (+500円デポジット)
- ② リゅ〜とカード持参の場合 3,000円ポイントチャージ (無記名式の場合は記名式に変更してください)
- ③ リゅ〜とカードの定期・スクールワイド持参の場合 3,000円ポイントチャージ
- ④ 区バス・住民バスおよびリゅ〜とカードが使用できない郊外路線を利用する場合 3,000円回数券をプレゼント

●市内に住民票を有する13~18歳および市外から通学している中高生※1
●市内の大学・専門学校に在学している学生※2

※1 令和3年4月1日時点
※2 市内に住民票を有し、市内の大学・専門学校に在学している学生は対象外となります。
※引換方法については、上記対象者に配布されるリーフレットまたはホームページをご確認ください。
※新規発行の場合は、原則、リユースカードとなります。
※引換期間は令和2年11月9日(月)から令和3年3月1日(月)まで

対象者

乗って応援！

誰でも対象
がらばすチケット

その
2



購入者全員

半額

新潟交通が販売する1日乗車券がらばすチケットを
定価の半額で購入できます!!

大人：1,000円→500円

子ども：500円→250円

販売窓口 ●新潟交通案内所(バスセンター、新潟駅前)
●新潟交通営業所(北部、東部、南部、西部、入船、内野)
●新潟交通観光バス営業所(湯東、京ヶ瀬、新発田)
※令和2年11月9日(月)から令和3年3月31日(水)まで

詳しくは11月1日(日)から開設するホームページをご確認ください。

新潟市 都市交通政策課 新潟市 未来 バス タクシー 検索

詳しくはこちら



乗って応援！

誰でも対象
タクシーチケット

その
3



タクシーに乗ると
次回使える

300円分
チケット
プレゼント!!

タクシーを利用すると、
次回使えるタクシーチケット300円分をプレゼント!!

※新潟市内で営業するタクシーが対象です。
対象のタクシーについてはホームページをご確認ください。
※各車両毎にチケットの枚数に限りがありますので、
なくなり次第終了となります。
※令和2年11月9日(月)から令和3年3月31日(水)まで



りゅーとポイントまたは共通回数券を引換えた後も古町、万代で利用できるクーポンパスとして利用できます。

チケットの引換えでもらったバス運賃3,000円分を利用して、古町、万代を楽しもう！

未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業 引換チケット

乗って応援！使っておトク！
3,000円分
プレゼント！！

クーポンパス参加店は、飲食店からファッション店までさまざま。詳しくはこちらをチェック！ >>>



乗って応援！使っておトク！



クーポンパス
COUPON PASS!!



乗って応援！使っておトク！
クーポンパス
COUPON PASS!!
りゅーとポイントまたは共通回数券と引換え後、裏面のクーポンパスを参加店に提示してください。割引やサービスが受けられます。

- 支援内容** ●りゅーとポイントまたは共通回数券いずれか選択
- 引換期限** ●令和3年3月1日(月)まで
- 利用期限** ●りゅーとポイントについては引換期間後も利用可能
●共通回数券は令和3年3月31日(水)まで利用可能
- 注意事項** ●引換えは1人1回までとなります。
●引換チケットの換金はできません。
●りゅーとポイントおよび共通回数券の払い戻しはできません。



引換方法
【りゅーとカードの場合】新潟交通案内所および各営業所に必要事項を記載した引換チケット(本券)と学生証を持参し、りゅーとポイントと引換えください。
【共通回数券の場合】各区役所(地域課、地域総務課、出張所、連絡所)の窓口に必要な事項を記載した引換チケット(本券)と学生証を持参し、共通回数券と引換えください。
※代理引換の場合は、学生証(原本)および代理人の身分証明書を提示して頂きます。
※詳しい引換場所については、上記二次元コードよりご確認ください。



りゅーとポイント
3,000円分
プレゼント！！
引換チケット

同封されている引換チケットを、りゅーとポイントまたは共通回数券と引換え後古町、万代のクーポンパス参加店に持参すると、割引やサービスが受けられます！

引換場所

りゅーとカードの場合 → 新潟交通案内所および各営業所に必要事項を記載した引換チケットと学生証を持参し、りゅーとポイントと引換えください。
●新潟交通案内所(バスセンター、新潟駅前) ●新潟交通営業所(北部、東部、南部、西部、入船、内野) ●新潟交通観光バス営業所(潟東、京ヶ瀬、新発田)

共通回数券の場合 → 各区役所(地域課、地域総務課、出張所、連絡所)の窓口に必要な事項を記載した引換チケットと学生証を持参し、共通回数券と引換えください。

引換チケット 裏面



この引換チケットを、リ्यूとポイントまたは共通回数券と引換え後、古町や万代のクーポンバス参加店に持参すれば、割引やサービスが受けられます!



クーポンバス参加店は、飲食店からファッション店などさまざま。詳しくはこちらをチェック!

利用期限: 令和3年3月31日(水)まで

●リ्यूとポイントや共通回数券と引換え後、確認印が押印されたものを提示ください。
(本券に関する注意事項) ●利用期限内であれば何回でも使えます。 ●現金との引換えはできません。 ●他のサービスとは併用できません。 ●会計時にスタッフに提示してください。
●クーポンの利用期限はお店によって異なる場合があります。



見本
引換確認印

※引換確認印がない場合、クーポンバスとして利用できません。

記載事項

引換項目	<input type="checkbox"/> リ्यूとポイント <input type="checkbox"/> 共通回数券 ※どちらかに☑
住所	
氏名	
連絡先	
生年月日	
学校名	
学籍番号	

※大卒・専1で校印あり

個人情報取り扱い事項について同意します。

同意する場合は右記の口内に☑を記入してください。

※個人情報等の開示に関する定款及びプライバシーポリシー、個人情報保護に基づき、個人情報を取り扱います。取得した個人情報は当団体の本人保護のために利用します。なお、当団体のリ्यूとポイント引換券に準じ、新幹線交通料の必要に応じて新幹線が記録した個人情報を提供することがあります。※同意しない場合は、引換いたしません。

報道各位

障がい者アートを活用した障がい者理解の促進について

配布資料1 障がい者アート事業について（障がい福祉課）

配布資料2 「ともにアート展」の開催について（江南区健康福祉課）

- 「表現したい」という思いが、新潟駅周辺に。 -

障がい者アート事業について

○趣 旨 障がい者アートを展示、ご覧頂くことで、障がい者や障がいに対する理解の促進に繋げていくことを目指しています。

○内 容 障がい者アートシールの展示

○場 所 JR新潟駅南口バスターミナル看板（2m×4m）
JR新潟駅 西側連絡通路（1m×3m）
JR新潟駅 東側連絡通路（1m×3m）
JR新潟駅 西側連絡通路側 階段（全43段中15段程度）

大型

○日 時 令和2年10月30日(金)から令和3年3月31日(水)まで
※JR新潟駅 東側連絡通路は令和2年11月上旬～令和3年3月31日(水)
※JR新潟駅 西側連絡通路側 階段は令和3年1月～2月(予定)



お問い合わせ先

新潟市障がい福祉課管理係 担当：川端

電 話 025-226-1238 (直通)

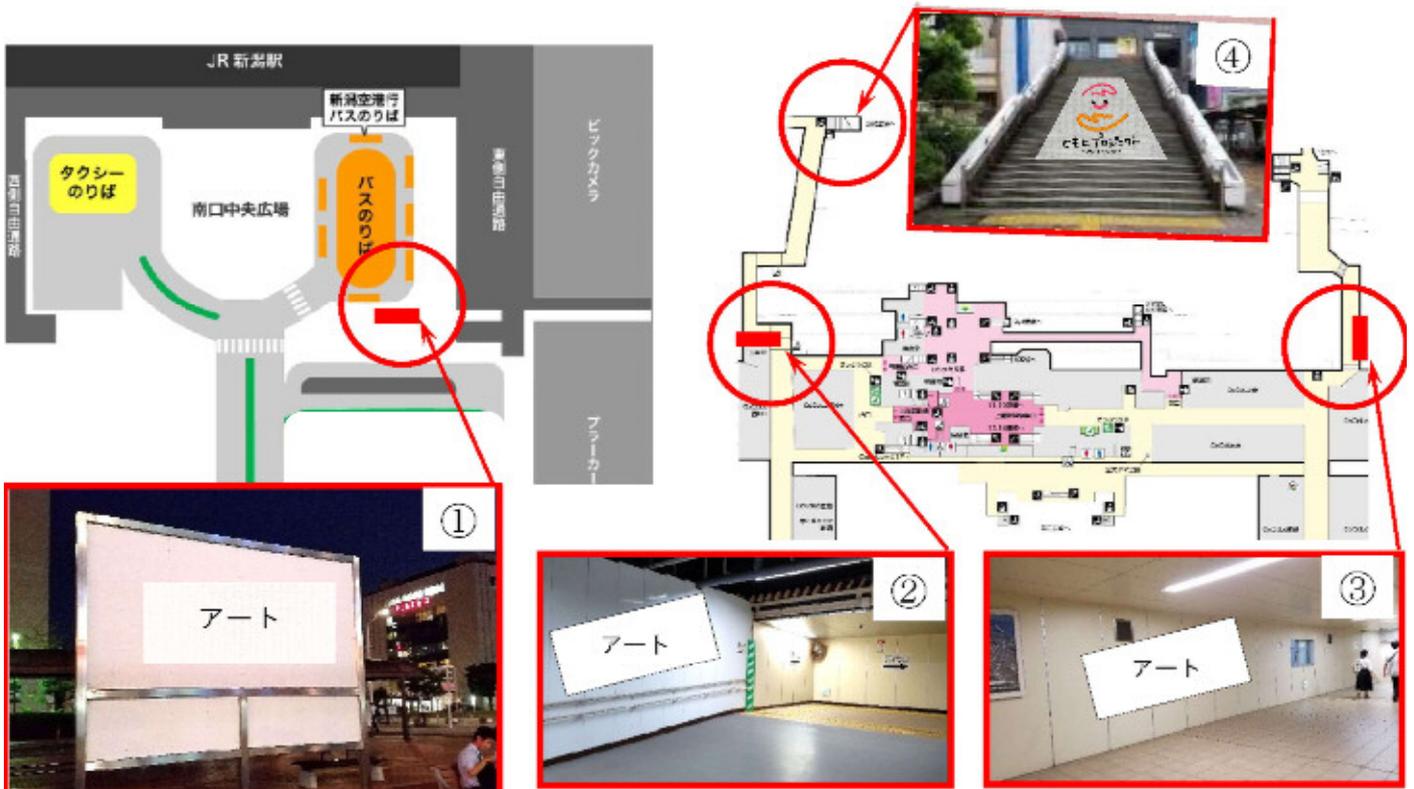
メール shogai.wl@city.niigata.lg.jp

配布資料 1 別 紙

○展示場所

- ① JR 新潟駅 南口バスターミナル看板
- ② JR 新潟駅 西側連絡通路
- ③ JR 新潟駅 東側連絡通路
- ④ JR 新潟駅 西側連絡通路側 階段

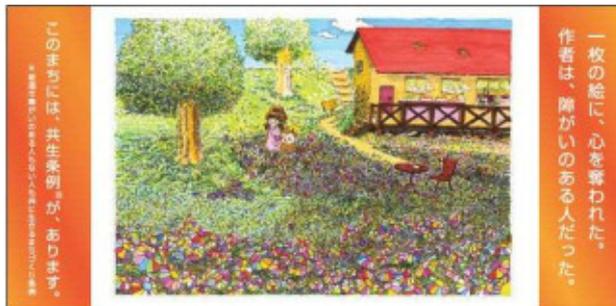
※令和3年1月掲示開始(予定)



※令和2年11月上旬掲示開始

○展示イメージ

①



②(上)、③(下)



江南区特色ある区づくり事業
「ともにアート展」の開催について新潟市江南区健康福祉課長
(担当 障がい福祉係)

江南区では「特色ある区づくり事業」のひとつとして、障がいのある人もない人も互いに認め合い、ともに生きる社会をめざして、「ともにアート展」を開催します。亀田駅東側は福祉施設や特別支援学校等が集積するエリアで、周辺には亀田公園・高等学校等があり、連日多くの人びとが通勤、通学、余暇活動で行き来しています。こうした地域特性をふまえ、亀田駅を中心としたまちなかに障がい者アートを展示・紹介することで、一層身近に感じていただこうと企画しました。つきましては、取材・広報にご協力くださいますようお願いいたします。

記

【展示概要】

会期：令和 2 年 10 月 31 日（土）～11 月 23 日（祝月）24 日間
（アピタ新潟亀田店のサテライト展示は 11 月 10 日（火）～23 日（祝日））
会場：亀田駅東西連絡通路、江南区福祉センター「きらとぴあ」、アピタ新潟亀田店 1 階フードコート前
内容：障がい者作家による絵画、江南区の障がい者施設で製作した授産品や制作風景のパネル展示、「傘アート」作品、「わく灯籠」の設置 等

【オープニングセレモニー】

期日：令和 2 年 10 月 31 日（土）13 時半から 14 時 10 分
会場：亀田駅地域交流センター
内容：主催者挨拶、展示内容紹介、傘を使った演出（新潟明訓高等学校ダンス部及び地域活動支援センター 1UP 利用者による創作ダンス）等

* 詳細は添付のチラシもご参照ください

担当・お問合せ先

〒 950-0195 新潟市江南区泉町 3 丁目 4 - 5

新潟市江南区役所 健康福祉課障がい福祉係 小柳・山宮

電話：025-382-4396（直通） FAX：025-381-1203

E-mail：kenko.k@city.niigata.lg.jp

江南区
特色ある
区づくり
事業

共生のまちづくり

「ともにアート展」

Tomoni art

～障がいのある人もない人も、認め合い、ともに生きる社会をめざして～

「無題」

作家：大森真奈

(まちごと美術館)
新潟市在住

令和2年10月31日(土)～11月23日(祝・月)

亀田駅東西自由通路

【サテライト展示】 江南区福祉センター「きらとぴあ」
(11/8休館、月～土 9:00～21:00、日・祝 9:00～17:00)
アピタ新潟亀田店(11/10～11/23)
9:00～21:00(店舗の営業時間に準じる)

【主催】新潟市江南区健康福祉課

【協力】亀田商工会議所青年部、はるみどり協議会、
地域活動支援センター1UP(ワンナップ)、新潟明訓高等学校、
新潟県立江南高等特別支援学校、アピタ新潟亀田店(順不同、敬称略)

【事務局】新潟市江南区役所 健康福祉課(障がい福祉係)
新潟市江南区泉町3丁目4-5
電話 025-382-4396(直通) FAX 025-381-1203

オープニングセレモニー

10月31日(土)13:30～亀田駅東西自由通路にて
地域活動支援センター1UP(ワンナップ)

×
新潟明訓高校ダンス部
によるダンス演出

観覧
無料



(写真はイメージです)

申込不要。
当日直接
会場へ

マスクを着用し、間隔を空けてご覧ください。発熱など
体調がすぐれない場合は来場をお控えください。

亀田駅東側は福祉共生ゾーンとして福祉施設や特別支援学校等が集積するエリアで、周辺には亀田公園、高等学校等があり、連日多くの人びとが通勤、通学、余暇活動で行き来するなど親しみのある場所となっています。

こうした江南区の地域特性を生かし、障がいに対する理解を深めるため、このたび江南区特色ある区づくり事業として、共生のまちづくり「ともにアート展」を亀田駅を中心に開催する運びとなりました。

障がいがありながらも表現活動に取り組む彼らの作品は、日々の暮らしの中で、気づいたことや感じたことを自由に表現するよるこびにあふれています。本展ではそんな魅力あふれる絵画などの作品や、障がい者施設で心をこめてつくられた授産製品、個性あふれる「傘アート」を、まちなかの日常風景の中で紹介します。また会場内では、地域文化を現代に伝える「わく灯籠」が灯り、この事業を盛り上げます。

江南区では、この取り組みを契機に「共生のまちづくり」を更に推進し、障がいの有無を越えて互いに認め合い、一人ひとりが自分らしく活躍できる社会の実現を目指していきます。

共生のまちづくり「ともにアート展」 展示作品・会場案内

tomoni art

会場

① 亀田駅東西自由通路 新潟市江南区東船場1丁目

展示作品

- 地域活動支援センター1UP(ワンナップ)と傘アートワークショップ参加者制作による「傘アートオブジェ」
- 江南区障がい者施設フォトギャラリー(協力:はるみどり協議会)
- わく灯籠(協力:亀田商工会議所青年部)
- まちごと美術館所蔵作品15点(作家:しゅんすけ、石栗仁之、さんろ一、近元喜、小田潤、堀井銀次、西須奈津子)



サテライト展示

② アピタ新潟亀田店1階 フードコート前 (11/10~11/23) 新潟市江南区鶉ノ子4丁目466番地

展示作品

- まちごと美術館所蔵作品10点
〔作家:新井里沙、大森真奈、塚田修二、斎藤誠、木間康夫、田中勝彦、しゅんすけ〕

サテライト展示

③ 江南区福祉センター 「きらとびあ」 新潟市江南区泉町3丁目3番3号 (江南区役所隣)

展示作品

- 大型作品「SAGATA2016」
作家:しゅんすけ(まちごと美術館)
- 新潟県立江南高等特別支援学校生徒作品

公共交通: JR亀田駅西口(区役所側)バス停より区バス、住民バスをご利用できます。詳しくは江南区ホームページ「区バス・住民バス」をご覧ください。

※①②③は各作品の展示予定会場です。右地図をご参照下さい。



②「ガーベラ」新井里沙



②「無題」塚田修二



①「こんにちは僕はパン君のお友達」さんろ一



②「無題」大森真奈



③「SAGATA2016」しゅんすけ



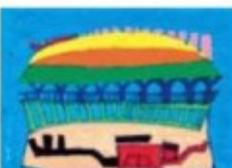
①「ピアノ」堀井銀次



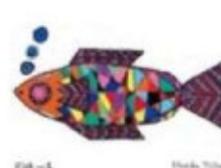
①「難産富士山」石栗仁之



①「無題」西須奈津子



①「HARDOFFエコスタジアム」小田潤



①「FISH'S-熱帯魚たち-」前田優作

令和2年10月30日
新潟市食と花の推進課

第12回 食の国際見本市「フードメッセinにいがた2020」の開催について

1. 会 期 令和2年11月11日(水)～13日(金)
10:00～17:00 (最終日は16:00)
2. 会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」
3. 対 象 食や流通関連のビジネスマンや事業者
※ HPにて事前登録または来場のご案内持参で
入場無料
4. 主 催 フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市
(主 管 日本食糧新聞社・(株)新宣・カシヨ(株)・
食と花の世界フォーラム組織委員会)
5. 開催規模 出展者数 239事業者 (224小間) ※10月30日現在
6. 同時開催 第7回にいがた6次化フェア2020
・6次産業化に取り組む企業、事業者出展コーナー
7. 主な企画 (セミナー)
11月11日 ● 「健康トレンドをいかに掴み取るか」
11月12日 ● 「オンラインイベント・展示会の最新トレンド」
11月13日 ● 「第5回 6次化大賞表彰式」(主催:日本食糧新聞社)
ほか各種セミナー (別紙来場のご案内参照)
8. 主な新型コロナウイルス感染症予防対策
 - ・事前来場登録による分散来場の推奨
 - ・入場者の検温およびマスク着用の義務化
 - ・アルコール消毒の徹底
 - ・オンラインによる個別商談やセミナーの開催

お問い合わせ先

新潟市食と花の推進課 (波多野)
電話: 025-226-1841(直通)

ご案内状発行元(社名・団体名)

来場のご案内

第12回 フードメッセ in にいがた 2020

2020年11月11日(水)~13日(金)

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」

同時開催

第7回 にいがた6次化フェア2020

第5回 6次化大賞 (主催:日本食糧新聞社)

● 業界向けの商談会です。一般の方はご入場いただけません。 ● 会場へのアクセスはこちらよりご確認ください。 <https://foodmesse.jp/access>

事前来場登録が必要です

事前来場登録はこちらから

フードメッセ

検索



ご来場には公式Webサイトからの事前来場登録が必要となります。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として分散来場を推奨しており、登録時にご来場予定日時をお伺いします。スマートフォンをお持ちの方は厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)をインストール・稼働のうえご来場ください。

事前来場登録なしでこの用紙をご持参いただいた場合

※ 受付前に「来場登録票」に必要事項をご記入いただき、名刺を2枚頂戴します。
※ 会場の混雑状況により、入場をお待ちいただく場合があります。

- 主催/フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市
- 主管/日本食糧新聞社・(株)新宣・カシヨ(株)・食と花の世界フォーラム組織委員会
- 後援/国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所、農林水産省、外務省、駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)新潟貿易情報センター、(株)第四銀行、(株)北越銀行、(株)大光銀行、新潟県信用保証協会、(株)日本政策金融公庫新潟支店、(公社)新潟県栄養士会、(一社)全日本司厨士協会新潟県本部、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、(一社)新潟県調理師会、新潟市食品衛生協会、新潟市食品衛生指導員協議会、新潟市旅館ホテル協同組合(順不同)
- 特別協賛/株式会社ブルボン、亀田製菓株式会社、JAグループ新潟、新潟万代島総合企画株式会社
- 協賛/亀田郷土地改良区、新潟食料農業大学、(株)新潟クボタ、一正蒲鉾(株)、新潟薬科大学、JA越後中央、JA新潟みらい、(株)サンブラスト三笠、(株)第四銀行、(株)北越銀行、(株)大光銀行、新潟観光コンベンション協会、新潟経済同友会、新潟商工会議所、亀田商工会議所、新潟商工会議所、新潟信用金庫(順不同)

フードメッセ in にいがた 2020
運営事務局(日本食糧新聞社内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部
TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30~17:30) FAX.03-3537-1088
E-mail info@foodmesse.jp <https://foodmesse.jp>

フードメッセinにいがたは食品関連産業を全力で応援します

開催概要

- 意欲あふれる約250の出展者が朱鷺メッセに集結します。

食品・食材

試飲・試食も
あります!

地方の高付加価値商品が集合!

機器・器具

生産性向上を実現する最新機器を提案!

容器・包装

食器・カトラリーなどの出展も!

最新の出展者情報は公式Webサイトにてご確認ください。

フードメッセ 検索



ご来場いただけないバイヤー様のためにオンラインで商談を受付けます。

セミナーのご案内

※ 事前来場登録と同時にセミナー聴講のご登録が必要となります。

11/11水

11:00▶12:00

健康トレンドをいかに掴み取るか
～卸から見た食品の新しいヘルスケア市場創造～



〔講師〕 国分グループ本社株式会社
ヘルスケア統括部 課長
佐々木 誠 氏

13:00▶14:00

貴社のブランドは、大丈夫?
～安心して使用し続けるための商標の基礎知識～



〔講師〕 松浦国際特許事務所 弁理士
松浦 康次 氏

15:00▶16:00

Withコロナにおける飲食店×食品工場
～ビジネスチャンスとその可能性～



〔講師〕 株式会社リープスイン
代表取締役社長
日置 淳平 氏

11/12木

11:00▶12:00

Eat Locally and Sustainability
～ローカル完結のサプライチェーン～



〔講師〕 H3 Food Design 代表
菊池 博文 氏

13:00▶14:00

北陸農政局新潟県拠点・ジェトロ新潟 共催 特別セミナー
新潟県産食品の海外発信によるブランディング



〔講師〕 日本貿易振興機構(ジェトロ)
新潟事務所 所長
飯田 康久 氏

15:00▶16:00

オンラインイベント・展示会の
最新トレンド



〔講師〕 株式会社EventHub 代表取締役
山本 理恵 氏

11/13金

11:00▶12:00

最新のグローバル食品トレンド
～世界に通用する競争力の源泉～



〔講師〕 Innova Market Insights
日本カントリーマネージャー
田中 良介 氏

13:00▶14:00

第5回 6次化大賞 表彰式

2018年以来、「復活」した6次化大賞。全エントリー商品の中から選考されたグランプリ以下、各賞を発表し、講評とともに表彰します。



審査委員長: 武藤 麻実子
日本食糧新聞社
月刊新製品トレンド 編集長

審査委員: 桶矢 茂守 氏
(株)セレンディブ 6次産業化
中央サポートセンター プランナー

審査委員: 長谷川 雅史 氏
新潟伊勢丹 NIIGATA越品
プロジェクトバイヤー

審査委員: 小柴 智 氏
新潟県中小企業団体中央会
ものづくり支援センター

※ 最新情報は公式Webサイトをご確認ください。

フードメッセinにいがたの「感染拡大防止対策」に対する主な取り組みについて



スタッフの検温、マスク着用、
手洗い・うがいの励行



受付などでの
飛沫感染予防対策



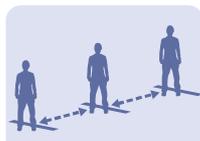
事前来場登録による
来場者の集中防止対策



会場入口に
サーモグラフィの設置



混雑時、入場制限の
可能性があります



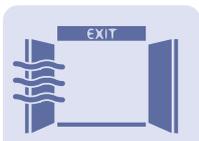
会場内におけるソーシャル
ディスタンス確保のための対策



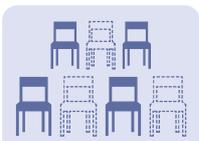
アルコール消毒液の設置



展示会場内の定期的な
清掃・消毒を実施



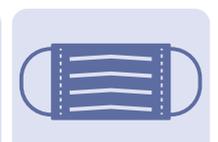
会場内の換気



セミナー会場・
商談スペース等の席数制限



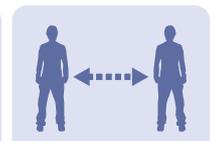
体調不良や発熱がある場合は
ご来場をお控えください



マスク着用でのご来場を
お願いいたします



会場に設置するアルコール
消毒液のご利用をお願いします



ソーシャルディスタンスの
確保にご協力ください

展示会開催においては、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、(一社)日本展示会協会が定めた「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」ならびに、新潟県の「新型コロナウイルスまん延防止に向けた協力のお願い」、新潟市の「事業者向け新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン集」に準拠して行います。